

法科大学院生のみを対象とした独自の経済的支援制度(平成28年度)

平成29年度 経済的支援活用状況	大学 全体の 制度	種類					名称	対象	資格・条件		支給・免除 期間	支給・免除 内容	人数 又は 割合 (○/○)
		法科大学院 独自の 制度	給付	減免 (無 利子)	(有 利子)	給付 (無 利子)			成績	家計 その他			
1	北海道大学	○	○	○		法科大学院における成績優秀者に対する入学金及び授業料免除	入試合格者	○	入試における成績優秀者	初年度のみ	入学金全額免除・授業料全額免除	2年課程:3 3年課程:2	
2	東北大学	○	○	○		東北大学法科大学院奨学生	1・2年生	○	成績優秀者	単年	30万円	3名程度	
3	筑波大学	○	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	千葉大学	○	○	○		千葉大学法科大学院奨学金	全法科大学院生	○	法科大学院在学中で、教授会にて成績優秀と認められた者	1年間	2年次必修科目合計点第1位の3年次生:30万円 2年次必修科目合計点第2位の3年次生:20万円 1年次必修科目合計点第1位の2年次生:20万円 2年次必修科目合計点第3位の3年次生:10万円 前年度入学試験(2年コース)第1位の前2年次生:5万円 前年度入学試験(3年コース)第1位の前1年次生:5万円	6名	
5	東京大学	○	○	○		法科大学院(法曹養成専攻)奨学金	28年度4月入学者	○	入学後における成績等	平成28年10月～29年3月	8万円/月	9名	
						法科大学院(法曹養成専攻)奨学金	28年度4月入学者	○	入学後における成績等	平成28年10月～11月	8万円/月	1名	
						法科大学院(法曹養成専攻)奨学金(次員分)	28年度4月入学者	○	入学後における成績等	平成28年10月～29年3月	8万円/月	1名	
						法科大学院(法曹養成専攻)奨学金	27年度からの継続者	○	入学後における成績等	平成28年4月～29年3月	8万円/月	14名	
						法科大学院(法曹養成専攻)奨学金	27年度からの継続者	○	入学後における成績等	平成28年4月～9月	8万円/月	1名	
						法科大学院(法曹養成専攻)奨学金	27年度からの継続者(補欠)	○	入学後における成績等	平成28年10月～29年3月	8万円/月	1名	
6	一橋大学	○	○	○		河内奨学金	全在校生	○	平成28年度の必修科目GPA上位5名に給付	1年	5万円	5名	
7	横浜国立大学	○	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	新潟大学	○	○	○		新潟大学大学院実務法学研究科奨学金	全学生	○	①学業成績が優秀であること ②経済的支援を必要とする	賞与開始月から3年を超えない期間(ただし、標準修業年限を超えることができない。)	5万円/月	各学年3名以内	
						新潟大学大学院実務法学研究科特別奨学金	全学生	○	①学生のうち、経済的理由により一時的に必要となる学生の支弁が困難なもの	1年次につき1回	1年次、2年次上限10万円、3年次(既修2年次含む) 上限15万円	制限なし	
9	金沢大学	○	○	○		金沢大学学生特別支援制度・法務研究科学生奨励支援	平成27年度以降入学生	○	入学試験の成績が優秀と認められる者	標準修業年限	5万円/月	1学年につき5名	
10	信州大学	○	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	静岡大学	○	○	○		静岡大学法科大学院奨学金	全法科大学院生	○	前期成績優秀者	後期 1回	20万円	3名以内	
12	名古屋大学	○	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	京都大学	○	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	大阪大学	○	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	神戸大学	○	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	島根大学	×	○	○		成績優秀者の入学金及び授業料の特別免除制度	法務研究科の学生(科目等履修生および研究生を除く)	○	希望者を対象として、入試合格者のうちから入試成績および自己申告書を総合して選考	原則として3年コースにあつては入学した年度から3年間、2年コースにあつては入学した年度から2年間に、ただし、3年コース2年次以降及び2年コース2年次については継続要件を満たす必要あり。	入学金全額、授業料年間免除(80.4万円)(長期履修者は48.2万円)	山陰地域域から3名程度、一般域から2名程度	
17	岡山大学	○	○	○		岡山大学法科大学院奨学金	法務研究科に所属する学生	○	①入試成績が優秀であること(1年次生) ②前年度の学業成績が優秀であること(2・3年次生)	2年	5万円又は10万円/月	1年次生は8人程度、2年次以降は4人程度	
						岡山大学法曹養成支援授業料免除	岡山大学法学部を卒業し、法務研究科に所属する学生(1年次生に限る。)	○	①岡山大学法学部を優秀な成績で卒業した者 ②入試成績上位で合格し、入学した者	1年	授業料の全額(80.4万円)	5人以内	
						岡山大学大学院法務研究科光勉学奨励金	法務研究科に所属する学生	○	前年度学業成績が優秀、かつ人物的に優れた者	年度ごと	10万円/年	原則として、新2年次生2人、新3年次生3人	
						岡山大学大学院法務研究科光法曹養成奨学金	重点校を卒業し、法務研究科に所属する学生(1年次生に限る。)	○	①入試成績上位で合格し、入学した者 ②重点校を優秀な成績で卒業した者	入学年度に1回のみ給付	1年次の授業料年間相当額(80.4万円)	3人以内	
						岡山大学大学院法務研究科の成績優秀学生奨学金	法務研究科に所属する学生(1年次生に限る。)	○	入試成績上位で合格し、入学した者	入学年度に1回のみ給付	1年次の授業料年間相当額(80.4万円)	2人	
18	広島大学	○	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19	香川大学	○	○	○		四国ローカル特別授業料免除	新入生 2年次生以降	○	前年度成績が優秀(GPA3.0以上)	当該年度	前期後期とも授業料全額免除	新入生:入学試験の成績上位者5名 2年次以降:資格、条件に適合する者全員	
20	九州大学	○	○	○		特別奨学金	既修者コース入学者	○	入学試験の上位合格者	入学時	授業料全額相当額	全額・半額合わせて20名	
						特別奨学金	既修者コース入学者	○	入学試験の上位合格者	入学時	授業料半額相当額	全額・半額合わせて20名	
						特別奨学金	未修者コース入学者	○	入学試験の上位合格者	入学時	授業料全額相当額	若干名	
						特別奨学金	未修者コース入学者	○	入学試験の上位合格者	入学時	授業料半額相当額	若干名	
21	熊本大学	○	○	○		熊本大学法科大学院奨学金	2年次生及び3年次生	○	当該年次前期・後学期の成績(GPA)上位者各3名	1学期	当該学期の授業料相当額(40.2万円)を給付	前期及び後期にそれぞれ各3名	
22	鹿児島大学	○	○	○		鹿児島大学大学院司法政策研究科奨学金	3年生	○	成績上位者	一括支給	40.2万円	3名	
						鹿児島大学大学院司法政策研究科における授業料特別免除	3年生	○	成績上位者	半期	後期授業料相当額40.2万円	2名	
23	琉球大学	○	○	○		鎌倉フェロシップ・沖縄ローカル奨学金	新入生	○	書類選考およびプレゼンテーション	未修者 3年間 既修者 2年間	年額36万円	1～3人	
						当山フェロシップ琉球大学法科大学院奨学金	新入生	○	書類選考およびプレゼンテーション	未修者 3年間 既修者 2年間	年額36万円	1人	
24	首都大学東京	○	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
25	大阪市立大学	○	○	○		特待生制度	会員	○	入学者選抜試験や前学期の成績優秀者	半期ごと	半期授業料相当額の全額及び半額	全額(定員の1割以内)、半額(定員の2割以内)	
26	北海学園大学	○	○	○		北海学園奨学生制度第4種入学者特別給付金	新入生	○	入学試験の成績上位者	年1回	年間授業料の全額又は半額	3	
						北海学園奨学生制度第4種成績優秀者特別奨学金	新入生を除く法科大学院生	○	前年度の学業成績が優秀と認められる者	年1回	年間授業料の全額又は半額	8	
28	白鷺大学	×	○	○		学業特待制度/在学時学業特待生	在学生	○	成績優秀な学生を選考	1年	授業料50万円	定めていない	
						学業奨励給付奨学金	在学生	○	成績優秀な学生を選考	1年	7万円	定めていない	
30	獨協大学	×	○	○		法科大学院奨学金	全学年	○	成績が優秀で収入が基準以下の者	1学期	授業料1学期分相当額またはその半額	各学年在籍者数の1割程度	
						法科大学院社人特別奨学金	社人として受験し入学した者	○	成績が優秀で収入が基準以下の者で、且つ他の奨学金の受給状況、家族構成等を勘案	1学期	授業料1学期分の半額	全在籍者数の1割程度	
						法科大学院応急奨学金	全在籍者	○	家計の急変など	在学中1回	限度額30万円	制限なし	
32	青山学院大学	○	○	○		特別給付奨学金	既修者コース入学者、給付奨学生特別入試合格による入学者	○	入学を条件	標準修業年限内	学費等相当額	100%	
						成績優秀者給付奨学金	一般入試合格による未修者コース入学者	○	成績上位20%以内	標準修業年限内	褒賞金30万を授与	20%	
33	学習院大学	○	○	○		学習院大学専門職大学院学生納付金等減免制度	新入生(既修)	○	入学者選抜において優秀な成績を取った者	2年	2年間の授業料全額免除	3名	
						学習院大学専門職大学院学生納付金等減免制度	新入生(既修・未修)	○	入学者選抜において優秀な成績を取った者	1年	初年度の授業料全額免除	12名	
						学習院校友会助成金による授業料の全額免除	新入生	○	入学者選抜において優秀な成績を取った者	1年	初年度の授業料全額免除	8名	
						学習院大学専門職大学院学生納付金等減免制度	2・3年生	○	前年度の学内成績により選考	1年	年間授業料の全額または半額	18名	
						学習院大学専門職大学院学修支援金制度	新入生	○	入学者選抜において優秀な成績を取った者	1年	80万円	10名程度	
34	慶應義塾大学	○	○	○		三田法曹奨学金	法務研在籍者	○	人物・学業成績ともに優秀で、かつ経済的理由により修学が困難な者	1年	50万円	4名	
						慶應義塾大学法務研究科(法科大学院)奨学金給付制度	入学試験優秀者	○	入学試験優秀者	1年	標準授業料全額	未修者6名、既修者14名	
						慶應義塾大学法務研究科(法科大学院)奨学金給付制度	上記以外の2015年度以前入学者全員(原級者除く)	○	上記以外の2015年度以前入学者全員(原級者除く)	1年度のみ支給	40万円	上記以外	
35	國學院大学	×	○	○		特待生入試による授業料減免	全学年	○	特待生入試入学者、進級時は前年度の成績評価も合わせて選考基準にする	1年毎(標準修業年限内)	授業料及び施設設備費全額減免	資格・条件に適合する者全員	
						法科大学院適性試験特別奨学金	全学年	○	適性試験の成績、進級時は前年度の成績評価も合わせて選考基準にする	1年毎(標準修業年限内)	年間授業料相当額、年間授業料の3分の2相当額、年間授業料の半額相当額	資格・条件に適合する者全員	
						法科大学院奨学金	全学年	○	入学時の成績評価及び面接。進級時は前年度の成績評価及び面接	1年毎(標準修業年限内)	年間授業料相当額、年間授業料の3分の2相当額、年間授業料の半額相当額	資格・条件に適合する者全員	
36	駒澤大学	○	○	○		法科大学院新入生奨学金	法科大学院新入生	○	入学試験成績優秀者	1年間	A種:授業料全額相当額	(A・B種合計)入学定員の2割	
						法科大学院新入生奨学金	法科大学院新入生	○	入学試験成績優秀者	1年間	B種:授業料半額相当額	(A・B種合計)入学定員の2割	
						法科大学院奨学金	法科大学院2年生以上	○	前年度学業成績優秀者	1年間	A種:授業料全額相当額	(A・B種合計)2年次6人、3年次8人上限	
						法科大学院奨学金	法科大学院2年生以上	○	前年度学業成績優秀者	1年間	B種:授業料半額相当額	(A・B種合計)2年次6人、3年次8人上限	
						法科大学院特別奨学金[適性試験]	法科大学院新入生	○	適性試験成績優秀者	最短修業年限	A種:授業料全額相当額	上位30%以上	
						法科大学院特別奨学金[適性試験]	法科大学院新入生	○	適性試験成績優秀者	最短修業年限	B種:授業料半額相当額	上位50%以上30%未満	
						法科大学院特別奨学金[学内進学者]	法科大学院新入生	○	入学試験成績優秀者(学内進学者)	最短修業年限	A種:授業料全額相当額	上位30%以上	
						法科大学院特別奨学金[学内進学者]	法科大学院新入生	○	入学試験成績優秀者(学内進学者)	最短修業年限	B種:授業料半額相当額	上位30%以外	
37	上智大学	○	○	○		上智大学憲法実務家奨学金(フランスコースアリス奨学金)	法科大学院新入生	○	大学の成績、入学試験の成績が優秀、かつ優秀な法曹に至る見込みのあるもの	1年間(入学年次)	授業料相当額、半額相当額、1/3相当額のいずれか	10名	

法科大学院生のみを対象とした独自の経済的支援制度(平成28年度)

平成29年度 経済的支援活用状況	大学 全体の 制度	法科大学院 独自の 制度	種類		名称	対象	資格・条件		支給・免除 期間	支給・免除 内容	人数 又は 割合 (○/○)
			給付	減免 (無 利子)			成績	家計その他			
38 成蹊大学	×	○	○	○	法科大学院給付奨学金A	1~3年次	○	入学試験、各年度において成績が優秀であった	1年(成績により次年度連続支給可)	授業料全額相当	5名程度※各年次5名程度
					法科大学院給付奨学金B	1~3年次	○	入学試験、各年度において成績が優秀であった	1年(成績により次年度連続支給可)	授業料半額相当	50名程度※各年次10名程度
					法科大学院貸与奨学金	1~3年次	○	経済的理由により修学が困難な学生で希望する者に対し、退考の上貸与	1年	在学中の貸与総額300万円まで	制限なし
39 専修大学	×	○	○	○	スカラシップ入試奨学生	新入生	○	入学者選抜試験(スカラシップ入試)の合格者	標準修業年限	入学金、授業料及び施設費相当額並びに8万円/月(96万円/年)	未修者及び既修者のうちから20名以内
					新入生奨励奨励奨学生A	新入生	○	入学者選抜試験の成績が極めて優秀な者	標準修業年限	入学金、授業料及び施設費相当額	未修者及び既修者のうちから10名以内
					新入生奨励奨励奨学生B	新入生	○	入学者選抜試験の成績が優秀な者	標準修業年限	授業料の2分の1相当額	未修者及び既修者のうちから10名以内
					新入生特別奨励奨励奨学生	新入生	○	専修大学の卒業生で入学選抜試験合格者	標準修業年限	8万円/月(96万円/年)	合格者全員
					今村力三郎記念奨学生	2年次生(未修者)及び3年次生	○	在学生のうち前年度の学業成績が上位であり、日頃の学習態度及び人物の点からも専修大学が誇れる法曹となることが期待できるもの	1年	授業料の2分の1相当額	2年次生(未修者)及び3年次生からそれぞれ若干名
					利子補給奨学生	在学生	○	経済的理由により入学又は修学の継続のために教育ローン適用者となったもの	採用時一括支給	教育ローン適用者に対して当該年度の利子補給分	条件に適合した者全員
					家計急変奨学生	在学生	○	家計支持者の死亡等による経済的困窮により、修学の継続が著しく困難となったもの	採用時一括支給	授業料の25%相当額	条件に適合した者全員
40 創価大学	×	○	○	○	創価大学法科大学院給付奨学金	法科大学院生	○	各学期の成績優秀者	半期(半年)	半期30万円	各学年12名
					創価大学法科大学院牧口記念教育基金奨学金	法科大学院生	○	入学試験の成績優秀者	修業年限	100万円/年	各学年7~9名
					創友会法科大学院スカラシップ	法科大学院生	○	人物、入試の成績	修業年限	30万円/年	各学年10名
					創友会法科大学院スカラシップ(新)	法科大学院生	○	各学期の成績優秀者	半期(半年)	半期15万円	各学年20名
					創価大学法科大学院貸与奨学金①	法科大学院生	○	希望者全員(本学法科大学院が定める受給上限の範囲内)	修業年限	5万円/月	希望者
					創価大学法科大学院貸与奨学金②	法科大学院生	○	希望者全員(本学法科大学院が定める受給上限の範囲内)	修業年限	上記貸与奨学金①で足りない場合のみ、月額6、7、8、9、10万円から選択	希望者
41 大東文化大学	×	○	○	○	法務研究科奨学生A	未修:入学3年以内 既修:入学2年以内	○	未修:入学3年以内 既修:入学2年以内	当該年度のみ	学費全額支給	3
					法務研究科奨学生B	未修:入学3年以内 既修:入学2年以内	○	未修:入学3年以内 既修:入学2年以内	当該年度のみ	学費半額支給	3
42 中央大学	×	○	○	○	中央大学大学院法務研究科特別給付奨学金 第一種特別給付奨学金	本研究科入学選抜試験を受験し、かつ入学の意思がある者	○	本研究科入学選抜において特に優秀な成績を修め、かつ入学の意思がある者の中から選考した者	法学未修者:3年間 法学既修者:2年間	入学金を除く学費相当額	20名上限
					中央大学大学院法務研究科特別給付奨学金 第二種特別給付奨学金	本研究科入学選抜試験を受験し、かつ入学の意思がある者	○	本研究科入学選抜において特に優秀な成績を修め、かつ入学の意思がある者の中から選考した者	法学未修者:3年間 法学既修者:2年間	入学金を除く学費相当額の半額	150名上限
					中央大学大学院法務研究科特別給付奨学金 第三種特別給付奨学金	本研究科に前年度在籍し、第一種および第二種特別給付奨学金の非対象者	○	本研究科における一定期間の学業成績が特に優秀と認められる者の中から選考した者	1年間	学費相当額の半額	
					中央大学大学院法務研究科特別給付奨学金 第四種特別給付奨学金	第一種~第三種特別給付奨学金の非対象者で法務研究科に在学する者	○	第一種~第三種特別給付奨学金の非対象者で法務研究科に在学する者	1年間	私立大学等経常費補助金における各年度の交付基準に基づき、学校法人中央大学が別に定める金額	
					中央大学法曹会奨学金制度	法曹として将来活躍が期待される本研究科に在籍する学生	○	本研究科に在学し当該年度末に修了予定の者で、GPAが2.90以上かつ翌年度の司法試験に受験した者	一括支給	30万円	20名程度
43 東海大学	×	○	○	○	法科大学院奨学金(第1種奨学金)	2年修了コース合格者・在学生全員	○	成績優秀者	1年 継続可	1年間授業料免除	5名以内
					法科大学院奨学金(第1種奨学金)	3年修了コース合格者・在学生全員	○	成績優秀者	1年 継続可	1年間授業料免除	法科大学院奨学金(第2種奨学金)と併せて最大3名
					法科大学院奨学金(第2種奨学金)	3年修了コース合格者・在学生全員	○	成績優秀者	1年 継続可	1年間授業料半額免除	法科大学院奨学金(第1種奨学金)と併せて最大3名
					法科大学院奨学金(第3種奨学金)	3年修了コース合格者・在学生全員	○	成績優秀者	1年 継続可	1年間授業料1/3免除	上記3名を含み成績上位40%以内
					法科大学院奨学金(同窓会奨学金)	合格者・在学生全員	○	成績優秀者	1年 継続可	1年間授業料全額又は半額免除	成績上位1~2名
44 東洋大学	×	○	○	○	東洋大学法科大学院特待奨学生(A種)	2012(平成24)年度以降入学生に適用する	○	入学試験の成績又は学業成績が特に優秀であり、将来の法曹として特に期待され、かつ特待奨学生として申請のあった者	1年とする。ただし、再度選考された場合は、この限りではない。	特待奨学生が当該年度に納入すべき学費(授業料、一般施設設備費、入学時にあつては入学金を含む)の全額を免除し、かつ、学費奨励金として48万円(春学期に24万円、秋学期に24万円)を支給する。	選考枠を10名とし未修者・既修者の枠を設けない。
					東洋大学法科大学院特待奨学生(B種)	2012(平成24)年度以降入学生に適用する	○	入学試験の成績又は学業成績が優秀であり、将来の法曹として期待され、かつ特待奨学生として申請のあった者	1年とする。ただし、再度選考された場合は、この限りではない。	特待奨学生が当該年度に納入すべき学費(授業料、一般施設設備費、入学時にあつては入学金を含む)の半額を免除し、かつ、学費奨励金として24万円(春学期に12万円、秋学期に12万円)を支給する。	選考枠を10名とし未修者・既修者の枠を設けない。
45 日本大学	○	○	○	○	日本大学大学院法務研究科奨学金第1種	1年次 2年次以降の前年度第1種奨学生	○	入学試験の成績が特に優秀で、人物が優れていること。 前年度の学業成績が、研究科の定める基準を満たしていること。	標準修業年限	授業料相当額 (98万円/年)	既修 10名 未修 5名
					日本大学大学院法務研究科奨学金第2種	1年次 2年次以降の前年度第2種奨学生	○	入学試験の成績が優秀で、人物が優れていること。 前年度の学業成績が、研究科の定める基準を満たしていること。	標準修業年限	授業料相当額の半額 (50万円/年) (2年次以降は、成績により98万円/年の場合あり)	既修 10名 未修 5名
					日本大学大学院法務研究科奨学金第3種	2年次以降	○	学業成績が特に優秀で、人物が優れていること。	当該年度のみ	授業料相当額 (98万円/年)	既修 5名 未修 5名
					日本大学大学院法務研究科奨学金第4種	2年次以降	○	学業成績が優秀で、人物が優れていること。	当該年度のみ	授業料相当額の半額 (50万円/年)	4名以内
					日本大学大学院法務研究科奨学金第5種	1年次に入学を許可された本大学出身者	○	入学試験の成績が優秀で、人物が優れていること。	当該年度のみ	50万円/年	既修 3名以内 未修 2名以内
46 法政大学	○	○	○	○	法科大学院入学時特別奨学金(A)	新入生	○	入学試験成績の優れた者	1年間	授業料相当額(108万円)	10人
					法科大学院入学時特別奨学金(B)	新入生	○	入学試験成績の優れた者	1年間	授業料半額相当額(54万円)	10人
					法科大学院成績優秀者奨学金(A)	在学生	○	前年度成績の優れた者	1年間	授業料相当額(108万円)	10人
					法科大学院成績優秀者奨学金(B)	在学生	○	前年度成績の優れた者	1年間	授業料半額相当(50万円)	20人
					法科大学院入学時特別奨学金(月額)	新入生	○	入学試験成績の優れた者	1年間	5万円/月	2人
					明治大学法科大学院給費奨学金(A)	既修者	○	入学試験成績上位者	最短修業年限	授業料年額相当額	各入学年度約20名
47 明治大学	○	○	○	○	明治大学法科大学院給費奨学金(B)	既修者・未修者	○	入学試験成績上位者	最短修業年限	50万円/年	各入学年度約40名
					明治大学法科大学院給費奨学金(在学生)	既修者・未修者	○	入学後の学業成績が優秀な者	当該年度	上限50万円	若干名
					明治大学法科大学院給費奨学金(在学)	既修者・未修者	○	入学後の学業成績が優秀な者	当該年度	上限50万円	若干名
48 明治学院大学	○	○	○	○	法科大学院入学者支援奨学金	新入生	○	以下の①②いずれかに該当する者40名以内 ①適性試験の相対順位(高次/受験者)が上位50%以内の者 ②当該年度の入学者中の適性試験の相対順位が上位50%以内の者	入学初年度	初年度授業料のうち100万円を超える部分	40名以内
					有職社会人進学者奨学金	新入生	○	入学試験時の試験成績が特に優秀と認められる有職社会人学生。法科大学院教授会の推薦に基づき白金法学会が支給。	入学初年度	30万円	2名以内
					成績優秀者奨学金	1年次生以上	○	当該学期の成績優秀者をGPAを基に選考	春学期と秋学期に各1回	当該学期分授業料の全額	学期毎に1名
					成績優秀者奨学金	1年次生以上	○	当該学期の成績優秀者をGPAを基に選考	春学期と秋学期に各1回	当該学期分授業料の2分の1の額	学期毎に1名
49 立教大学	○	○	○	○	立教大学法務研究科特待生入試給与奨学金	法務研究科特待生入試合格者	○	特待生入試合格者全員	標準修業年限	授業料および教育充実費の全額(129.1万円)	10名程度
					立教大学法務研究科給与奨学金	法務研究科新入生および在学生	○	新入生:入学試験成績上位の者 在学生:各学年の学業成績上位10%程度の者(全額) 各学年の学業成績上位30%程度の者から全額支給者を除いた者(40万円)	1年間	全額支給者:授業料および教育充実費の全額(129.1万円) それ以外:40万円	新入生:10名まで(全額) 在学生:各学年の学業成績上位10%程度の者(全額) 各学年の学業成績上位30%程度の者から全額支給者を除いた者(40万円)
					立教大学法務研究科給与奨学金	法務研究科新入生および在学生	○	新入生:入学試験成績上位の者 在学生:各学年の学業成績上位10%程度の者(全額) 各学年の学業成績上位30%程度の者から全額支給者を除いた者(40万円)	1年間	全額支給者:授業料および教育充実費の全額(129.1万円) それ以外:40万円	新入生:10名まで(全額) 在学生:各学年の学業成績上位10%程度の者(全額) 各学年の学業成績上位30%程度の者から全額支給者を除いた者(40万円)
50 早稲田大学	○	○	○	○	稲門法曹奨学金	全学年	○	成績優秀者	通年(単年)または2年間または3年間	秋学期授業相当額または年間授業料相当額	学年・未修既修別に上限あり
					池田正範奨学金	新入生	○	早稲田大学出身者(既修)	通年(単年度)	70万円/年	7名
					隅野克子奨学金	全学年	○	成績優秀・経済的援助必要	通年(単年度)	70万円/年	2名



法科大学院生のみを対象とした独自の経済的支援制度(平成28年度)

平成29年度 経済的支援活用状況	大学 全体の 制度	法科大学院 独自の 制度	種類		名称	対象	資格・条件		支給・免除 期間	支給・免除 内容	人数 又は 割合 (○/○)
			給付 減免 (無 利子)	(有 利子)			成績	家計その他			
51	神奈川大学	○	○	○	法科大学院給費生	法科大学院生	○	在学生:1学年毎の学業成績が優秀な者	1年	①100万円+学費 ②100万円 ③50万円	-
52	関東学院大学	○	○	○	関東学院大学法科大学院奨学金	1・2・3年	○	1)1年次生については、入学試験の成績及び面接 2)2・3年次生については、前セメスターまでの学業 成績 (5段階評価平均値2.1以上)及び面接 本人の経済状況	1年	授業料及び施設費の合計相当額	各学年8名以内
					関東学院大学法科大学院奨学金 貸与奨学金	1・2・3年	○	1)1年次生については、入学試験の成績及び面接 2)2年時生については、前セメスターまでの学業成 績 (5段階評価平均値1.5以上)及び面接 本人の経済状況	1年	授業料及び施設費の合計の50%相当額	各学年10名以内
53	桐蔭横浜大学	○	○	○	桐蔭横浜大学特別奨学金	全学生	○	成績上位4位以内かつGPA2.5以上	1年	授業料全額免除	条件に適合する者
					桐蔭横浜大学一般奨学金	全学生	○	成績上位12位以内かつGPA2.5以上	1年	授業料40万円免除	条件に適合する者
54	山梨学院大学	○	○	○	山梨学院大学大学院法務研究 科スカラーシップ制度【スカラーシ ップ生A】	入学生	○	入学選抜試験において特に優秀な成績を修め て入学した者。また、当該制度の運営規程の定 める諸般の事情に違反し、奨学生として不適当 と認められる者は、法務研究科委員会(教授会)の 議決を経て、学長が資格の変更(資格降格)・取 消しを行う場合がある。	原則奨学生としての期間は法学 未修者3年、法学既修者2年とも に標準修了年限までとする。	学術奨学策の一環として学費等納入金の全額免除、学生寮の寮 費を全額免除する。	若干名
					山梨学院大学大学院法務研究 科スカラーシップ制度【スカラーシ ップ生B】	入学生	○	入学選抜試験において特に優秀な成績を修め て入学した者。また、当該制度の運営規程の定 める諸般の事情に違反し、奨学生として不適当 と認められる者は、法務研究科委員会(教授会)の 議決を経て、学長が資格の変更(資格降格)・取 消しを行う場合がある。	原則奨学生としての期間は法学 未修者3年、法学既修者2年とも に標準修了年限までとする。	学術奨学策の一環として学費等納入金の半額免除、学生寮の寮 費を全額免除する。	若干名
					山梨学院大学大学院法務研究 科特別奨学金制度【第1種】	全学生	○	特に優れた成績を修めて他の学生の模範とな る学生のうち、最も優れた者。また、当該制度の運 営規程の定める諸般の事情に違反し、奨学生と して不適当と認められる者は、選考委員会の議 決と法務研究科委員会(教授会)の承認を経て、 学長がその資格を取消す(奨学金の一部又は全 額を返還させる)場合がある。	奨学生としての期間は当該年度 限りとする。	当該年度末に学習奨励支援として100万円支給する。	採択人数制限なし
					山梨学院大学大学院法務研究 科特別奨学金制度【第2種】	全学生	○	特に優れた成績を修めて他の学生の模範とな る学生のうち、特に優れた者。また、当該制度の運 営規程の定める諸般の事情に違反し、奨学生と して不適当と認められる者は、選考委員会の議 決と法務研究科委員会(教授会)の承認を経て、 学長がその資格を取消す(奨学金の一部又は全 額を返還させる)場合がある。	奨学生としての期間は当該年度 限りとする。	当該年度末に学習奨励支援として50万円支給する。	採択人数制限なし
55	愛知大学	○	○	○	法科大学院地域貢献奨学金	新入生	○	①経済的に修学が困難と認められる者、②成績 が優秀である者、③修学を継続しようと認められ る者、④返還義務を履行しようと認められる者、 ①から④をすべて満たす者 弁護士資格を取得し、法律事務所等で3年以上 の業務経験を積んだ上で、弁護士過疎地域に3 年間就任した場合は、決定により、貸与金の返 還を免除する	最短期間	最短期間の貸与金	2名を上限
					法科大学院学費サポートプラン	全員	○	本制度を利用しなければ入学金及び学費を納付 できない者、本制度に基づき提携金融機関に 立替払いを求めた者	-	立替手数料相当額(3%を上限とする)	資格・条件に適合する 者
					専門職大学院給付奨学金	全員	○	入学試験に優秀な成績で合格した中より選考 (入学試験の出願時に願出)	3年生コース3年間 2年生コース2年間	授業料及び教育充実費年間相当額(A)(117万円)	1~4名
56	愛知学院大学	○	○	○	法科大学院 給付奨学金	3年次に進級した者	○	既修者コース進級者	1年	A種:学納金全額相当額	A種:既修者コース10 名
					法科大学院特別奨励賞	A種:3年次生	○	各学年次春学期までの成績GPA2.5以上を収め た者	1年	A種:35万	A種:10名
57	中京大学	○	○	○	中京大学法科大学院 授業料減免制度	A日程入試合格者	○	A日程入試成績優秀者	1年(継続有)	授業料年間免除	年間2名
					中京大学法科大学院 授業料減免制度	A日程入試合格者	○	A日程入試成績優秀者	1年(継続有)	授業料年額の1/2免除	年間3名
					中京大学法科大学院 授業料減免制度	入試合格者	○	入試成績優秀者	1年(継続有)	授業料年額の1/2免除	年間2名
58	南山大学	○	○	○	南山大学大学院法務研究科給 付奨学金(第1種)	在学生	○	前年度の学業成績が上位20%	5月頃	50万円	20%
					南山大学大学院法務研究科給 付奨学金(第2種)	在学生	○	前年度の学業成績が上位20%~40%	5月頃	30万円	20%
					南山大学大学院法務研究科給 付奨学金(第3種)	新入生	○	法学既修者のコースの入試成績上位50%	5月頃	100万円	50%
					南山大学大学院法務研究科給 付奨学金(第4-1種)	新入生	○	標準修業コースの入試(A日程)成績上位25%	5月頃	100万円	25%
					南山大学大学院法務研究科給 付奨学金(第4-2種)	新入生	○	標準修業コースの入試(A日程以外)成績上位 50%	5月頃	50万円	50%
					南山大学大学院法務研究科貸 与奨学金	在学生	○	希望する者	5月頃	100万円、50万円、30万円のうち希望する額	出願者のみ
59	名城大学	○	○	○	大学院法務研究科入学時A奨 学金	入学志願者	○	入学試験の成績が特に優秀な者	入学年度	授業料・施設費の年額	3名以内
					大学院法務研究科入学時B奨 学金	入学志願者	○	入学試験の成績が優秀な者	入学年度	授業料・施設費の年額の1/2	7名以内
					大学院法務研究科入学時D奨 学金	入学志願者(既修者のみ)	○	入学試験の成績が特に優秀な既修者	入学年度から最大2年間(毎年度 審査を行う)	授業料・施設費の年額	3名以内
					大学院法務研究科住居費補助 奨学金	入学志願者	○	遠方(公共交通機関による現住所から大学まで の片道最短通学時間が30分以上ある者)の 就学のため、賃貸住宅等に居住せざるを得 ない者で、入学試験成績が優秀な者	入学年度から既修者は通算2年 間、未修者は通算3年間(毎年度 審査を行う)	5万円/月を上限(賃料の範囲内)	3名以内
					大学院法務研究科学業優秀特 別奨学金	在学生(2年生以上)	○	入学後の学業成績優秀者	当該年度	授業料・施設費の年額又は授業料・施設費の年額の1/2	12名以内(授業料及び 施設費の年額給付は 未修者4名以内)
60	京都産業大学	○	○	○	京都産業大学大学院法務研究 科成績優秀者授業料減免	上位10%以内	○	学業成績において決められた基準を超えた者	標準修業年限	授業料全額	上位10%以内
					京都産業大学大学院法務研究 科成績優秀者授業料減免	上位30%以内	○	学業成績において決められた基準を超えた者	標準修業年限	半額	上位30%以内
					京都産業大学大学院法務研究 科成績優秀者授業料減免	上位40%以内	○	学業成績において決められた基準を超えた者	標準修業年限	1/4免除	上位40%以内
					京都産業大学大学院法務研究 科成績優秀者授業料減免	上記以外の者	○	学業成績において決められた基準を超えた者	標準修業年限	5万円	上記以外の者
					京都産業大学大学院法務研究 科給付奨学金	全員	○	学業成績優秀者であって、家計急変等のやむを 得ない理由により、学費納入又は修学の継続が 困難になった者(標準修業年限内の者)	標準修業年限	10万円/月	5名以内
					京都産業大学大学院法務研究 科司法修習に向かう者に対する 支援金	司法試験合格者	○	司法試験に合格した者	司法修習前に支給	200万円	全員
61	同志社大学	○	○	○	同志社大学大学院司法研究科 奨学金 (第1種奨学金)	新入生(既修のみ)	○	①学業意欲が旺盛で、学業人物ともに優秀な者 ②1年次生は入学試験の成績により選考、2年次 生は入学初年度の学業成績が所定の水準に達 しなかった場合は継続給付を取消	2年	年間の登録単位数に応じた単位授業料相当額を2年間継続して 支給	1)1年次生4名(既修の み) 2)2年次生9名(第2種と合 計)
					同志社大学大学院司法研究科 奨学金 (第2種奨学金)	全学年	○	①学業意欲が旺盛で、学業人物ともに優秀な者 ②1年次生は入学試験の成績により選考、2年次 生は入学初年度の学業成績が所定の水準に達 しなかった場合は継続給付を取消	1年	年間の登録単位数に応じた単位授業料相当額	1)1年次生5名 2)2年次生9名(第1種と合 計) 3)3年次生3名
					同志社大学大学院司法研究科 奨学金 (第3種奨学金)	全学年	○	①学業意欲が旺盛で、学業人物ともに優秀な者 ②1年次生は入学試験の成績により選考、2年次 生は入学初年度の学業成績が所定の水準に達 しなかった場合は継続給付を取消	1年	年間の登録単位数に応じた単位授業料相当額の2分の1	1)2年次生36名 2)3年次生12名
					同志社大学大学院司法研究科 貸与奨学金	全学年	○	①学費支弁に支障のある人 ②1年次生は入学試験合格を以て基準を満た す、2年次生以上は司法研究科の推薦による	各学期	一学期の登録単位数に応じた単位授業料相当額	人数上限なし
					同志社大学大学院司法研究科 貸与奨学金	全学年	○	①学費支弁に支障のある人 ②1年次生は入学試験合格を以て基準を満た す、2年次生以上は司法研究科の推薦による	各学期	一学期の登録単位数に応じた単位授業料相当額の2分の1	人数上限なし
					同志社大学大学院司法研究科 特別支給奨学金	新入生(同志社大学の卒業生・ 学部からの飛び入学生・大学院 院修了生)	○	同志社大学の卒業生・学部からの飛び入学生・ 大学院修了生であること	各学期	14万円/年	人数上限なし

法科大学院生のみを対象とした独自の経済的支援制度(平成28年度)

平成29年度 経済的支援活用状況	大学 全体の 制度	法科大学院 独自の 制度	種類				名称	対象	資格・条件		支給・免除 期間	支給・免除 内容	人数 又は 割合 (○/○)
			給付	減免	(無 利子)	(有 利子)			成績	家計その他			
62 立命館大学	×	○	○	○	○	立命館大学法科大学院奨励奨学金(新入生S奨学金)	新入生	○	○	入試成績が極めて優秀な者	2年	授業料年額相当	5名程度
						立命館大学法科大学院奨励奨学金(新入生A奨学金)	新入生	○	○	入試成績がたいへん優秀な者	1年	授業料年額相当	10名程度
						立命館大学法科大学院奨励奨学金(新入生B奨学金)	新入生	○	○	入試成績が優秀な者	1年	60万円	40名
						立命館大学法科大学院奨励奨学金(在学生S奨学金)	2・3回生(未修のみ)	○	○	前年度の成績が極めて優秀な者	2年	授業料年額相当	5名程度
						立命館大学法科大学院奨励奨学金(在学生A奨学金)	2・3回生	○	○	前年度の成績がたいへん優秀な者	1年	授業料年額相当	10名程度
						立命館大学法科大学院奨励奨学金(在学生B奨学金)	2・3回生	○	○	前年度の成績が優秀な者	1年	60万円	40名
63 龍谷大学	○	○	○	○	○	法科大学院既修(2年修了)コース学費奨励奨学金	既修(2年修了)コース生	○	○	該当者全員	2年	授業料及び施設費相当額(80.4万円/年)	全員
						法科大学院学費奨励奨学金	標準(3年修了)コース生	○	○	該当者全員	1年	24.1万円/年	該当者全員
						法科大学院学業奨励奨学金	標準(3年修了)コース生2年次および3年次	○	○	該当者全員	1年	授業料及び施設費相当額(80.4万円/年)	各学年3名
						法科大学院学業奨励奨学金	標準(3年修了)コース生2年次および3年次	○	○	該当者全員	1年	52.25万円/年	各学年3名
						法科大学院下宿者学業支援奨学金	2011年度以降入学生	○	○	該当者全員	2年および3年	3万円/月を上限とし、下宿等賃貸住宅の賃料相当額	該当者全員
65 関西大学	○	○	○	○	○	関西大学法科大学院給付奨学金	新入生	○	○	卒業見込者特別入学試験合格者全員	1年	授業料及び教育充実費の全額相当	資格条件に適合する者全員
						関西大学法科大学院給付奨学金	新入生	○	○	一般入学試験及び実務経験者特別入学試験成績優秀者	1年	授業料及び教育充実費の全額相当又は半額相当	資格・条件に適合する者に対し、予算範囲内で成績上位者から給付
						関西大学法科大学院法務研究科(法科大学院)学習奨励奨学金	新入生	○	○	関西大学法科大学院給付奨学金の受給対象とならなかった者	1年	授業料及び教育充実費の合計額から国立大学における授業料相当額を差し引いた金額相当額	資格条件に適合する者全員
						関西大学法科大学院給付奨学金	在学生	○	○	前年度の学業成績に基づく成績優秀者	1年	授業料及び教育充実費の全額相当又は半額相当	資格・条件に適合する者に対し、予算範囲内で成績上位者から給付
						関西大学法科大学院法務研究科(法科大学院)学習奨励奨学金	在学生	○	○	関西大学法科大学院給付奨学金の受給対象とならなかった者のうち所定の成績基準を満たす者	1年	授業料及び教育充実費の合計額から国立大学における授業料相当額を差し引いた金額相当額	資格条件に適合する者全員
66 近畿大学	○	○	○	○	○	特待生制度/入学者特待生	入学生	○	○	入学試験で一定基準の成績を修めた者の中から、の序列	1年	授業料全額	5名
						特待生制度/入学者特待生	入学生	○	○	入学試験で一定基準の成績を修めた者の中から、の序列	1年	授業料半額	12名
						特待生制度/成績優秀者特待生	在学生	○	○	前年度にそれぞれ定める基準を満たす成績を修めた者の中からの序列	1年	授業料全額	各学年5名
						特待生制度/成績優秀者特待生	在学生	○	○	前年度にそれぞれ定める基準を満たす成績を修めた者の中からの序列	1年	授業料半額	各学年12名
67 関西学院大学	○	○	○	○	○	関西学院大学法科大学院特別支給奨学金	入学時採用	○	○	【採用基準】 1. A日程入試による入学者：入学者全員を採用(入試成績に基づく) 2. B日程入試による入学者：既修者3名、未修者3名を目処として研究科内委員会にて選考(入試成績上位者から採用) 【採用継続基準】前年度成績にて判定 1. 32単位以上修得 2. 進級要件を満たしている 3. 同年度入学者内、同コースの平均GPA以上かつ上位50%以上の成績であること。	標準修業年限	学費全額相当額(入学金は除く)	A日程入試—入学者全員 B日程入試—既修3名、未修3名程度
						関西学院大学法科大学院第1種支給奨学金	入学時採用	○	○	【採用基準】 1. B・C日程入試による入学者：B・C日程入試による入学者を合わせ、既修者3名、未修者3名を目処として研究科内委員会にて選考(入試成績上位者から採用) 【採用継続基準】前年度成績にて判定 1. 32単位以上修得 2. 進級要件を満たしている 3. 同年度入学者内、同コースの平均GPA以上かつ上位50%以上の成績であること。	標準修業年限	学費半額相当額(入学金は除く)	B・C日程入試—既修3名、未修3名程度
						関西学院大学法科大学院第2種支給奨学金	在学生(特別支給・第1種支給奨学金受給者は除く)	○	○	【採用基準】 ◆入学初年度…当年度春学期成績にて判定 ◆2年目以降…当年度通年成績にて判定 1. 修得単位数 入学初年度 16単位以上 2年目以降 32単位以上 2. GPAが各コース平均以上かつ上位50%以上 3. 家計基準 日本学生支援機構第二種貸与奨学金の収入基準以下	1年間	学費半額相当額	8名前後
						関西学院大学法科大学院第3種支給奨学金	在学生(特別支給・第1種・第2種支給奨学金受給者は除く)	○	○	上記特別支給・第1種・第2種支給奨学金採用者(在学学生(但し、進級不可者を除き、標準修業年限内の在籍者に限る))	1年間	国立大学ロースクールとの学費の差額相当額	30名前後
						関西学院大学法科大学院第4種支給奨学金	A日程入学者	○	○	入試日程のうち、A日程入試による入学者全員を採用(入試成績に基づく)	初年度	入学金相当額	A日程入学者
68 甲南大学	○	○	○	○	○	法科大学院給付奨学金	在学生	○	○	前年度の成績が一定水準に達していない場合は支給が停止(学費免除者を除く)。	標準修業年限	30万円/年	在学する全院生
						法科大学院貸与奨学金	在学生	○	○	法科大学院に在学する学生で、経済的理由により修学が困難なため奨学金の貸与が必要と認められるもの。	1年間(継続して申請可。)	60万円/年	10名まで
						学費免除	在学生	○	○	入学者選抜において優秀な成績を収めた者	標準修業年限	学費全額	各年度の入学のうちから選出。既修10名、未修5名を上限とする。
71 広島修道大学	○	○	○	○	○	広島修道大学法科大学院法務研究科(法科大学院)特別給付奨学金	法務研究科(法科大学院)に入学又は在学する大学院学生	○	○	入試成績又は学業成績が特に優秀な者	採用期間は当該年度とする。ただし、1年間在学料・施設設備費相当額を年額の奨学金として年2回に分けて給付する。2011年度以前入学者は110.2万円/年、2012年度以降入学者は66.8万円/年。	入学年度毎に10名以内とし、総数30名以内	
						広島修道大学法科大学院法務研究科(法科大学院)給付奨学金	法務研究科(法科大学院)に入学又は在学する大学院学生	○	○	入試成績又は学業成績が優秀な者	採用期間は当該年度とする。ただし、再採用を妨げない。	2011年度以前入学者は50万円/年の奨学金を年2回に分けて給付する。2012年度以降入学者は30万円/年の奨学金を年2回に分けて給付する。	各学年10名以内とし、総数30名以内
72 久留米大学	×	○	○	○	○	久留米大学法科大学院特待生	在学生	○	○	1. 1年次生については入試の総点数と面接評価により選考、2年次生以降は前年度に30単位以上取得し、平均点が70点以上の者の中から全履修登録科目の平均点を合計し、全履修登録科目数(認定科目を除く。)で除して得た値が高い順序1)に選考	1年(既修全額免除1名は2年間)	授業料全額(110万円)・60万円・長期履修者66万円) 授業料半額(55万円)	「平成25年度までの入学生」 各学年 全額免除5名 半額免除3名 「平成26年度以降の入学生」 各学年 全額免除4名
						久留米大学法科大学院奨学金	在学生	○	○	学業、人物ともに優れ、積極的な学業意欲があり、経済的理由により修学が困難と認められる者	1学期(6ヶ月)	1学期 48万円	前期12名 後期12名
73 西南学院大学	×	○	○	○	○	西南法曹会成績優秀者奨学金	3年次	○	○	成績優秀者	通年	授業料及び施設費全額 88万円	1名
						西南学院大学法科大学院法務研究科成績優秀者奨学金	1年次	○	○	成績優秀者	通年	授業料及び施設費全額 88万円	6名
						西南学院大学法科大学院法務研究科成績優秀者奨学金	1年次	○	○	成績優秀者	半期	授業料及び施設費半額 44万円	6名
						西南学院大学法科大学院法務研究科成績優秀者奨学金	2年次	○	○	成績優秀者	通年	授業料及び施設費全額 88万円	3名
						西南学院大学法科大学院法務研究科成績優秀者奨学金	2年次	○	○	成績優秀者	半期	授業料及び施設費半額 44万円	3名
						西南学院大学法科大学院法務研究科成績優秀者奨学金	3年次	○	○	成績優秀者	通年	授業料及び施設費全額 88万円	3名
						西南学院大学法科大学院法務研究科成績優秀者奨学金	3年次	○	○	成績優秀者	半期	授業料及び施設費半額 44万円	3名
74 福岡大学	○	○	○	○	○	特待生奨学金	1~3年次	○	○	入学者選考の成績が優秀なもの 前年度の学業成績が優秀なもの	1年間	授業料相当額	18人
						準特待生奨学金	1~3年次	○	○	特待生に次ぐ成績上位者	1年間	授業料半額相当額	15人
						高田法曹育成基金奨学金	1年次	○	○	本学法学部卒業生で入学者選考の成績が優秀なもの	原則3年間	12万円/月	1~2人
合計		54	59	139	51	11	2		164	21	46		